

活動

No. 251 景観を考えるフォトグラファーの会
No. 275 祇園新橋景観づくり協議会

- ・祇園新橋は、前撮りなどロケーション撮影のメッカです。国内外から多くの撮影クルーが押し寄せており、年間5000組以上が訪れているといわれています。その中には、私有地に入り込んでの撮影や長時間撮影場所を占有し人や車の往来を妨げていたり、沿道の桜の枝を折ったりと、撮影マナーの悪い撮影事業者が見られます。平成29年3月には、このことも一因で、桜のライトアップ事業が中止となりました。
- ・そこで、祇園新橋景観づくり協議会では、平成30年1月18日、国内の撮影事業者60社に呼びかけ会合を開きました。No.251 景観を考えるフォトグラファーの会のメンバーをはじめ、39社が参加されました。
- ・まずは、地域の現状や住民の思いを撮影事業者と共有し、春のシーズンに向けて一緒に仕組みの検討を始めることとなりました。
- ・この会合を踏まえ、平成30年9月末までの暫定の仕組みを試行的に行うこととなりました。協議会と事業者が撮影マナーに関する覚書を締結し、事業者は協議会発行の腕章をつけて撮影を行い、協議会とともにPRしていこうというものです。
- ・この仕組みの効果も見極めながら、秋のシーズンに向けて新たな仕組みを考えていくこととなります。



1/18 撮影事業者会合の様子



3/20 覚書の締結の様子

活動

No.218 他、チームKUSABIを結成

チームクサビ 「きっかけ」

トレーニング ナイト スポーツトレーナーと 理学療法士による 何でも座談会	減災 カフェ 気軽に取り組める 減災防災対策や 非常食レシピ提案中	とりもと やまおが いしだ おおの
学実業プロジェクト 京都市南区の喫茶店を リノベーション中	EC サポート ウイルス対策 ネットショップ Web作成など	

活動情報・活動予定はサイトへ
チーム KUSABI 検索 Email: team@tusabi.online
<http://kusabi.online>

- ・No.218 の100 サル
 - No.243 減殺カフェ,
 - No.249 パトロールランニング京都
 - No.250 トレーニングナイト
 - No.254 ITナイト
- が集まり、チームKUSABIを結成されました。

- ・あなたに『きっかけ』を与えます。
- ・サッカーの世界で「攻撃のきっかけとなるパス」を意味する”KUSABI”から、きっかけに恵まれず、くすぶっている人達の”KUSABI”となろうとの趣旨で活動を始めています。

活動

No.210 京都府更正保護女性連盟(若草プロジェクト)



シンポジウムのファンレショングラフィック



わかもの避難基地プロジェクト

- ・1月23日(火)、若草プロジェクト in Kyoto のシンポジウム「回復へのとびら 生き辛さを抱える少女たちに届けたい」が、ひと・まち交流館で開催されました。
- ・つまづいたとしても、立ち上がり歩き出すことができる社会をつくろうと訴えました。
- ・『回復へのとびら』は、みなさん一人ひとりの地域にある、という若草プロジェクト代表理事の大谷先生の言葉が印象に残りました。
- ・また、ここに集まった人達の有志から、若草プロジェクトの一環としてわかもの避難基地プロジェクトが立ち上がりました。2月6日に第1回のワークショップを開催しています。居場所づくりが、動き出しそうです。

活動

No. 31 富澤成夫 No.241 小倉山保勝振興会

- ・小倉山保勝振興会の嵯峨野マルホンさんは、昨年度のお宝バンク提案者の交流会で、お宝 No.31 富澤氏と知り合い、連携してみようとの話が進みました。
- ・平成29年11月、観光シーズン真っ盛りの週末ごとに、嵯峨野マルホンさんの店舗前で、富澤さんのつくった「もみじの苔玉」を販売しました。
- ・あわせて、苔玉の育て方もレクチャーしていました。
- ・嵯峨野を訪れた観光客に、秋の嵯峨野の魅力を感じてもらえたのではないかと思います。今回は試行的な連携企画でしたが、今後、それぞれの得意技と嵯峨野の資源を組み合わせ、人を呼び込み、嵯峨野ファンになってもらえるような企画を、連携しながら進められたらと、企画中とのことです。



富澤氏作、苔玉

活動

No.237 町家キルト

- ・毎年開催されている個展が、今年も開催されました。
- ・昨年度は、美山かやぶき美術館での個展もへて、林さんのキルト作品の認知度が上がってきたと感じられます。

「林サヨコ 創作キルトの世界 2018」
日時：2018年2月21日～27日
会場：ぎやらりい西利4F